

第1章 第2次健康はんだ21計画中間評価について

1. 第2次健康はんだ21計画中間評価の趣旨

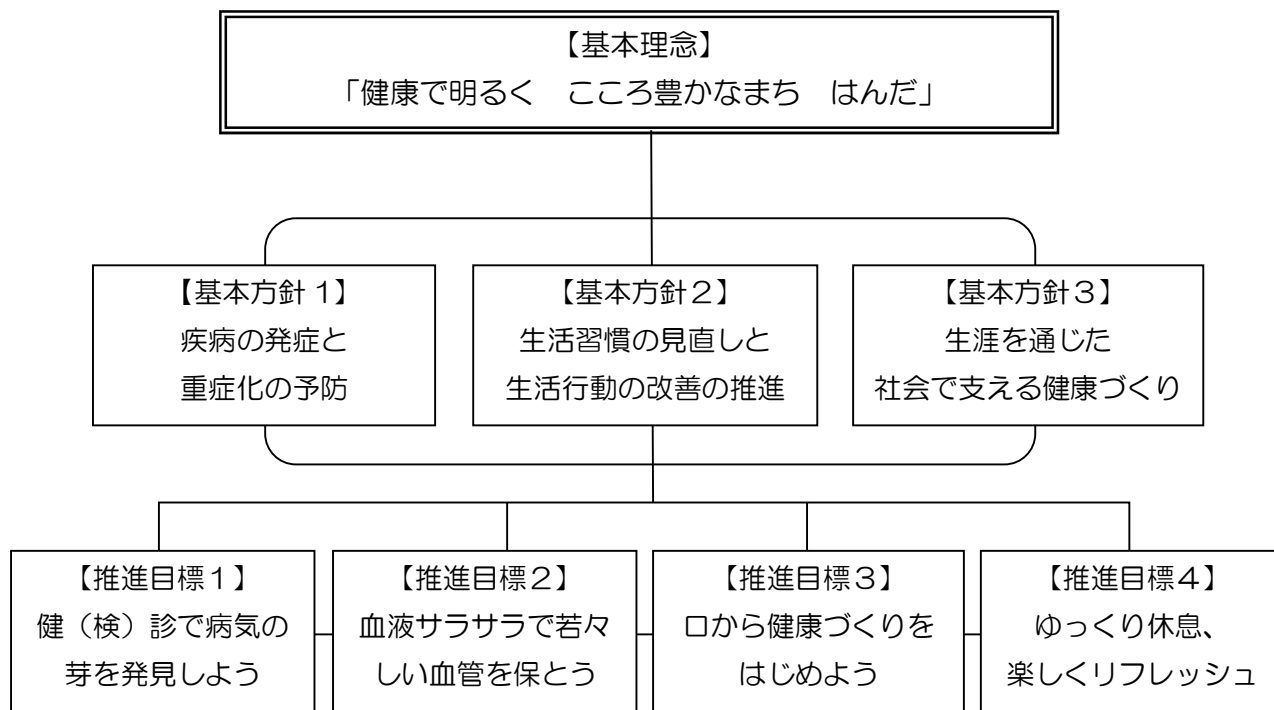
平成26年3月に、「健康で明るく ころ豊かなまち はんだ」を基本理念に、平成26年度（2014年）から平成35年度（2023年）までの10年間を計画期間とする「第2次健康はんだ21計画」を策定しました。

市民のだれもが幸せであると実感し、その人らしく、いきいきと生活するためには、一人ひとりが積極的に健康づくりに取り組み、健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる「健康寿命*」を延ばすことが大切です。また、一人ひとりの取り組みを家庭や学校や職場、社会全体で支援することが必要です。

本市の総合計画の普遍的な都市像をもとに、健康づくりに取り組む意識やそれを支えるしくみづくりとして下記「2. 計画の体系図」のとおり、基本理念をもとに、基本方針を定め、推進目標ごとに施策を推進してきました。

この度、「第2次健康はんだ21計画」中間年度にあたり、計画全体の進捗状況の評価を実施し、すでに目標を達成した指標や見直しが必要となった指標について検討を行いました。計画期間の後半に向けて、今後の健康づくりの推進体制の充実強化を図っていきます。

2. 計画の体系図



*のついた語句は「資料編 2 用語説明」に記載しています。